

2019 法政大学 経営学部 60周年 講義リレーでつなぐ『実践知』フォーラム

今、なぜESG投資が重要なのか ～パフォーマンス？環境・社会のため？～

2019年6月25日(火) 13:00～14:40

法政大学 市ヶ谷キャンパス
富士見ゲート4階 G403 教室

法政大学 経営学部は2019年度で学部設立60周年となります。その記念イベントとして、「講義リレーでつなぐ『実践知』フォーラム」と称する公開セミナー・シリーズを開催します。シリーズ第1回目として、三菱UFJ信託銀行株式会社 資産運用部 副部長の三橋 和之様を講師にお招きし、「今、なぜESG投資が重要なのか ～パフォーマンス？環境・社会のため？～」というタイトルでご講演頂きます。

講演者の紹介

無料・申込不要

講演者

三橋 和之（三菱UFJ信託銀行株式会社 資産運用部 副部長）

（略歴）

2017年5月に資産運用部内にESG推進室を新設、室長として、議決権行使・ESG投資の推進を統括。投資先企業とのエンゲージメントを通じたステュワードシップ活動の高度化を推進。2013年からは高ROEの優良銘柄を集中投資するファンドを運用。

1993年、横浜国立大学経営学部卒業。同年、三菱信託銀行入社（現・三菱UFJ信託銀行）。1年半の支店勤務を経て、1994年より年金運用部で年金資産のアセットアロケーション戦略の企画立案を担当。

1999年より資産運用部において、国内株式のファンドマネージャーとして中小型株式・ロングショート等複数の運用スタイルを担当し、現在に至る。



司会者

山崎 輝（法政大学 経営学部 市場経営学科 教授）

ESG投資とは？

無料・申込不要

ESGとは、環境（**E**nvironment）、社会（**S**ocial）、ガバナンス（**G**overnance）の頭文字を並べたものです。ESG投資は、環境問題や社会問題、企業のガバナンスへの取り組みを行っている会社に注目して投資を検討する、近年非常に注目されている資産運用・証券投資の考え方です。

金融ビジネスの実状を知りたい学生、株式投資に興味がある学生、金融機関への就職を検討している学生などは必見の内容です。興味をお持ちの方は是非ご参加ください。参加費は無料、事前の申込は不要、公開講義なのでどなたでも参加できます。